

令和7年 第4回定例市議会

教 育 行 政 報 告

恵庭市教育委員会

第4回定例会が開催されるに当たりまして、第3回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

市民文化祭について

はじめに、市民文化祭について申し上げます。
10月3日から11月3日にかけて、市民による実行委員会主催により、市内の文化団体やサークル等が日頃の活動成果を発表し、文化芸術活動の推進を図ることを目的とする第70回恵庭市市民文化祭が開催されました。市民会館、島松公民館、夢創館などを会場に、詩吟、民謡、舞踊などの舞台発表を始め、書道、華道、絵画の展示なども実施され、多くの市民で賑わったところであります。

文化功労者等表彰について

次に、文化功労者等表彰について申し上げます。
本年度の文化功労者・青少年表彰につきましては、10月30日に市民会館中ホールにおいて、スポーツ功労者も含めた合同表彰式を開催し、文化功労者に5個人、青少年表彰に1団体、4個人の方々を顕彰させていただきました。

北海道文教大学附属高等学校との包括連携協定の締結について

次に、北海道文教大学附属高等学校との包括連携協定の締結について申し上げます。
11月13日に、教育委員会と北海道文教大学附属高等学校との間で、地域社会の発展並びに人材育成及び学術の振興に寄与することを目的として「包括連携協定」を締結いたしました。
今後、「教育の推進」、「読書活動の推進」、「青少年の育成」に関して、協力関係をさらに発展させ、連携及び協力を推進して参ります。

青少年健全育成事業について

次に、青少年健全育成事業について申し上げます。
秋の青少年育成強調月間事業のひとつとして、市民会館中ホールにお

いて、11月15日に恵庭市青少年育成市民の会との共催で「40周年のつどい」を開催し、記念講演「急増するSNSなどによる犯罪被害からいかに子どもたちを守ることができるのか」を実施したほか、姉妹都市ティマル市への派遣予定者と少年の主張石狩管内大会最優秀受賞者による発表や加盟団体等による活動発表等を行い、地域における青少年育成活動の一層の推進を図ったところであります。

読書活動の推進について

次に、読書活動の推進について申し上げます。

10月の「人とまちを育む読書推進月間」では、11日に、第33回図書館まつり、19日に特別記念上映会を開催いたしました。11月には、1日に「人と本をつなぐ‘ブックトーク’」、8日に道内在住作家、朝倉かすみさんの講演会、22日に「人とまちを育む読書推進事業 図書館開館24時」を開催しました。

また、市立図書館指定管理者の自主事業として、新たに試行的に始めた、えにわ移動図書館車は、7月から10月までのルート運行と恵庭花とくらし展をはじめとする4イベントで運行し、貸出冊数合計678冊で本年度の運行を終了したところであります。

子どもの読書活動の推進では、「第15回恵庭市小中学生調べる学習コンクール」に、市内児童生徒から472作品の応募があり、11月9日に表彰式を行ったところであります。

図書館ボランティア団体活動としましては、「おはなしさんた恵夢」が、長年の貢献を高く評価され、公益社団法人読書推進運動協議会が主催する「優良読書グループ全国表彰」を受け、11月18日に図書館において表彰伝達式を行ったところであります。

郷土資料館事業について

次に、郷土資料館事業について申し上げます。

郷土資料館事業では、一般社団法人恵庭観光協会と共催で10月11

日にボランティア講師をはなふる花の拠点センターハウスにお招きし、黒曜石に好きな絵や模様を描く「黒曜石カービング」を開催し、多くの方々にご参加をいただきました。

また、郷土の歴史や文化財への理解を深めていただくため毎月1回「学芸員による展示解説」を開催しており、9月28日に第6回、10月25日に第7回を開催し、多くの方々にご参加いただきました。

埋蔵文化財関連事業について

次に、埋蔵文化財関連事業について申し上げます。

埋蔵文化財保護と史跡整備への理解を深めていただくため、9月13日から9月15日に埋蔵文化財整理室において企画展「特別公開2025カリンバ遺跡重要文化財漆塗り装身具および市内遺跡ミニ展示ー西島松5遺跡の連珠ー」を開催し、3日間で85名の皆様にお越しをいただきました。

また、10月13日には市民会館に道内外から4名の講師の方々をお招きして「重要文化財指定記念シンポジウム『西島松5遺跡』～古代恵庭の実像に迫る～」を開催し、120名の皆様にご参加いただきました。

アイヌ文化関連事業について

最後に、アイヌ文化関連事業について申し上げます。

市内の小学生5名の参加によるアイヌ文化マスター育成事業全8回のうち、第3回は9月28日に「アイヌ語の学習」を、第4回は10月18日から19日には北見市の「ところ遺跡の館」や網走市の「道立北方民族博物館」などの見学を、第5回は11月8日から9日にかけて「新ひだか町博物館」や「平取町立二風谷アイヌ文化博物館」などを見学し、育成事業を推進いたしました。

また、令和5年10月に恵庭アイヌ協会へ返還されたアイヌ民族の御遺骨については、返還後、埋蔵文化財整理室で丁重に安置しているところですが、10月5日に同施設の敷地において恵庭アイヌ協会主催によ

り慰霊の儀式が執り行われております。今後も、アイヌ民族の御遺骨の
安置と副葬品の適切な保管に努めて参ります。

以上、第3回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。